mdc Yokohama Merchandising Center

情報

125号　令和3年1月1日

発行所　協同組合横浜マーチャンダイジングセンター
〒236-0003 横浜市金沢区幸浦2丁目26番地1号
☎(045)784-1501　FAX.(045)784-1504

年頭挨拶

新春点描：リニューアルしたベイサイドマリーナ

協同組合
横浜マーチャンダイジングセンター
理事長
木村　仁

明けましておめでとうございます。組合員企業の皆様には、新型コロナ禍の中、非常に厳しい正月をお迎えのことと存じます。ここ1～2年、台風15号による被害及び新型コロナウイルス感染症拡大の影響による外出・営業自粛、インバウンドの低迷、サプライチェーンの寸断などにより、非常に大きな問題を抱えておられる経営者も多いかと思います。

当組合としては、各組合員企業様の要望、様々な問題に対して、可能なかぎりお応えし、相互扶助が図れるよう日々考えているところです。

さて、安倍政権から菅政権に変わり、東京オリンピックの開催が本年に延期され、新型コロナ感染症も第三波がまだまだ続く中、本年度の事業も残すところ、あとわずかとなりました。

本年の事業の中で、

1　団地再生リニューアール事業計画は、今まで検討してきた事柄について皆様方にご報告出来る形になりました。3月迄には、組合員企業各社様にお示しできる予定でございます。

2　HRC（ヒューマンリソースセンター）事業については、昨年4月の新型コロナによる緊急事態宣言発出により、開催を一時期延期しておりましたが、講師と調整をしながら皆様方の期待に応えられるよう、3月末迄進めてゆく予定です。

3　今期は、新しいメンバーが1社加入いたしました。その会社は関内で中華料理店を営業し、MDCに本社・食品加工の工場を置く形で進めております。

これにより、当組合の組合員は準組合員を含め90社となっております。

本年は、大変な1年が予測されます。各組合員企業様におかれましては、地にしっかり足を着け、揺るぎのない経営をしていただきたいと思っております。当組合としても相互扶助の精神に則り、可能なかぎり、何らかの方法を一緒になって考え、各企業様の事業継続のお役にたてるようご協力できればと考えております。

本年も引き続き、当組合事業に絶大なるご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げる次第です。

横浜マーチャンダイジングセンター
社長会会長
森田　俊

新年あけましておめでとうございます。MDC会員の皆様におかれましては、コロナ感染症対策に追われた1年が終わり、今年こそ良い年になればと、希望にあふれた新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、皆様のお力添えもあり、社長会会長として何とか会をとり行えたことに感謝いたします。

コロナ感染症の関係で、社長会総会は書面議決での開催、昼の定例会も3回中止となり、ご期待に沿えなかった点も多かったと思いますが、残る任期中会長として少しでも皆様のお役に立てればと考えております。

去年1年を振り返ると、多くの行事が中止となるなか、10月16日（金）に実施した勤労感謝祭が一番印象的なイベントとなりました。第3波が来る直前で多少の躊躇もありましたが、屋外イベントを敢行できたのは良かったと思っております。初めてお話しする方、久しぶりにお会いできた方などいろいろな方とお話しできて有意義な会でした。前日からの雨も止み、イベント開催の横浜エージェンシー様、ミュージシャンのNATSUMIトリオ様、会館内の飲食店や事務局の皆様に支えられて、去年一番の楽しい会になりました。

5月以降は社長会幹事のメンバーも替わりますが、さらに参加人数の多い楽しい会として開催してほしいです。

去年よりスタートしたMDC団地再整備の取組みに協力する為、社長会も会員間のコミュニケーションをさらに密に出来る様に、またコロナ感染症に打ち勝つための情報共有の場として、幹事一同、任期まで力を尽くしたいと思います。

最後に、私事とはなりますが、今年丑年が私の年男の年となります。牛は多少歩みが遅いですが、堅実に前進して結果を出すイメージです。昨年はコロナで停滞気味でしたが、心機一転して新しい仕事、仕事形態に挑戦する年として確実に1歩1歩前に進みたいと思います。宜しくお願い致します。

組合日誌

8月	3	トライブランニングと研修の件打合せ
	4	横浜エージェンシーと社長会勤労感謝祭の件打合せ
	5	中小企業基盤整備機構とBCP連携事業の件打合せ
	6	コーチング研修
	〃	最新ITセミナー
	17	マルキュウ食堂（中華味菜跡）オープン
	19	営業力レベルアップセミナー
	20	京浜警備保障と防犯カメラ増設の件打合せ
	22	MDCアウトレットセール
	26	法務基本セミナー
	28	中小企業基盤整備機構とBCP連携事業の件打合せ
	29	団地内植栽帯除草剤散布作業実施
9月	1	中堅社員研修フォローアップ
	2	フルハーネス研修
	7	法定消防設備点検実施（～9日）
	〃	連棟Aグループ企業意見交換会
	8	連棟Bグループ企業意見交換会
	〃	連棟Cグループ企業意見交換会
	9	三役三委員長会議
	〃	社長会定例会
	〃	定例理事会
	10	コーチング研修
	〃	最新ITセミナー
	16	営業力レベルアップセミナー
	18	中小企業基盤整備機構とBCP連携事業の件打合せ
	24	一由設備と汚水管メンテナンスの件打合せ
	26	MDCアウトレットセール
10月	2	横浜エージェンシーと社長会定例会の件打合せ
	6	ファンタスティックスとHRC研修の件打合せ
	8	中堅次期リーダー研修
	14	営業力レベルアップセミナー
	〃	三役三委員長会議
	〃	定例理事会
	〃	団地再整備特別委員会
	15	組合会館防水板取付工事
	16	社長会勤労感謝祭
	20	商団連Webセミナー
	21	定期健康診断（～22日）
	24	MDCアウトレットセール
	27	県中央会と台風被災後の現状、新型コロナウイルスの影響に関しインタビュー
	28	中小企業基盤整備機構とBCP連携事業の件打合せ

重慶飯店ビル・組合会館外装工事

重慶飯店ビル（旧大織ビル）は築28年で、大規模修繕ができないまま経年劣化が進み、部分的な補修工事では、雨漏れが止まらない状態となっていました。10月にはかなりの量の漏水が発生したことにより、補修計画を前倒しして外壁のシーリング及び塗装工事を実施することとなりました。

工期：2020年11月16日～2021年1月20日
施工企業：㈱シーコム

また、組合会館の屋上防水は前回補修から21年が経過し、シート防水の一部メクレ、サッシ廻りのシーリング劣化などが進み、外壁面の劣化も目につき始めて、一部会議室には漏水が見られます。

こうした状況を踏まえ、組合会館の屋上防水補修及び外壁塗装工事を実施することとしています。

組合会館の飲食店等ご利用の皆様には、工事中ご迷惑をお掛けしますがご協力のほどよろしくお願い致します。

工期：2021年2月15日～2021年5月15日
施工企業：㈱シーコム

県産業労働委員会、当組合を視察

11月18日、神奈川県産業労働委員会一行が当組合を視察しました。

視察目的は、一昨年当団地が台風15号の影響で防潮堤が決壊し、水害発生によって国・県・横浜市が災害対策支援を行ったその後の状況並びに新型コロナウイルスのパンデミックによる経営への影響に関するものでした。

このうち、水害対策に関しては、組合会館に設置した防潮板に委員が関心を寄せていました。

組合からは、木村理事長、森田副理事長が出席し、要望を行うほか委員からの質問に応じました。

組合会館に防潮板を設置

一昨年の台風15号での水害被災の対応策として組合会館の出入り口4ケ所に取り外しができる防潮板を設置整備しました。

これによって地面から1メートルの浸水がカバーできるようになりました。

お知らせ

◆団地再整備調査事業報告会
日時：2月15日(月)14時
場所：組合会議室又はオンライン報告会

◆MDCアウトレットセール
1月23日(土)午前10時～、
2月27日(土)午前10時～
3月27日(土)午前10時～

◆防災展示会＆防災訓練
2月24日(水)
防災訓練と同時平行して防災展示会を開催しますが、防災展示会は、説明者なし（無人）の展示といたします。

◆新入社員合同研修会
4月1日(木)午前10時～
4月2日(金)午前9時

編集後記

■令和2年はコロナにはじまりコロナに終わった一年ではなかったでしょうか。組合員の皆さんも業種によって違いはありますがその影響が皆無だった方はいらっしゃらないと思います。

■私どもの食品業界も特に外食関連の需要の激減には大変頭を悩ましております。ただ、逆にこの時期に宅配の弁当事業は大きく規模を拡大しています。また、家庭での消費も伸びるとともにその中身も変化しています。コンビニでのおにぎりの消費が減退する代わりに家庭で手の込んだ食事や家族で作り楽しむ食事は伸張しています。

■このように見ますとコロナは私どもの業界に大きな試練を与えるとともに今まで当たり前と思っていたことを再考する機会を与えてくれているとも言えます。

■今まで危機は防ぐ、来させないようにするということに力点を置いてまいりました。

■残念ながら危機や危険は必ず発生します。それとどう生きていくかをできるようにすることが大切なのではないかと改めて感じています。

（総務副委員長　三橋美幸）

2021年を占う！

氏　名	企業名	日経平均株価（3月31日終値）	対ドル円価（3月末時点）	業界景気予想	理　由	プロ野球日本一	サッカーJ1優勝
宮崎　文王	㈱大倉物産	26,550円	105円	↑	ワクチンができ景気上昇	福岡ソフトバンクホークス	川崎フロンターレ
桐岡　俊樹	㈱ビプロス	25,500円	100円	→	ワクチン接種が国民全体にいきわたるには時間が掛かるため8割経済が継続しそうだから	福岡ソフトバンクホークス	川崎フロンターレ
木村　仁	㈱カレンズ	26,150円	104円	↓		福岡ソフトバンクホークス	川崎フロンターレ
菅野　智博	㈱ミツハシ	27,500円	103円	→		福岡ソフトバンクホークス	名古屋グランパス
加藤　武男	㈱カトオ	22,333円	106円	↑		仙台楽天イーグルス	川崎フロンターレ
前島　祥	㈱鎌倉紅谷	28,000円	100円	↑	コロナで落ち込んだ消費の回復	横浜DeNAベイスターズ	川崎フロンターレ
森田　義哉	㈱電商会	27,000円	106円	→		福岡ソフトバンクホークス	川崎フロンターレ
高橋　至	㈱松崎	28,339円	101円	→	コロナ終息の見通し、ワクチンによる安心により上向くも全体としては厳しい	福岡ソフトバンクホークス	横浜Fマリノス
渡邉　豊	渡辺商事㈱	26,555円	105円	→		横浜DeNAベイスターズ	川崎フロンターレ
多々良俊樹	長峰製茶㈱	23,900円	101円	→	まだまだコロナ禍の影響が続くため	福岡ソフトバンクホークス	川崎フロンターレ
中島　茂代	㈱なかじま	24,200円	105円	→		読売ジャイアンツ	川崎フロンターレ
荒井　弘美	㈱濱鈴	26,780円	105円	↑	新型コロナウイルスのワクチンが世界中に接種可能になるため	福岡ソフトバンクホークス	川崎フロンターレ

会館で、合同就職面接会開催

ハローワーク横浜南では毎年、LINKAI横浜金沢（幸浦・福浦・鳥浜地区）内企業を対象に合同就職面接会を実施していましたが、今年は新型コロナウイルスの影響のため9月の開催を控えていました。

一方、当組合では、2年前からの求人企業の採用実績等をふまえ、当組合協賛による合同就職面接会の継続開催を要望しておりました。

新型コロナ対策（三密回避）がハローワーク横浜南の会議室では講じることができないため、令和2年11月19日に当組合会館で、事前予約制の合同就職面接会を実施することとなりました。

面接会への参加企業申込は当初6社でしたが、求職者を事前予約制としたため、結果、4社に対し35名（昨年16名）からの面接応募となりました（延べ37名）。

このうち、20歳代～30歳代の参加者が全体の25％を占め、過去と比較して若い求職者の参加が目立ちました。

求職者の居住地別は、金沢区から29％、磯子23％、横須賀市17％と近隣からの応募がほぼ7割を占めました。

面接会に参加した人のなかで、一次面接を通過した人は3社5名でした（正社員4名、パート1名）。

事前予約制で、三密を避けた会場として組合会館での面接会では、入場者全員が検温、消毒の上、面談ブースでは企業面接者と求職者の間には透明のガード仕切り板越しに面接が行われ、混乱もなくスムーズに実施されました。一次面接通過5人は、求人募集総数20名には及びませんでしたが、ハローワーク側では来年も、事前予約制且つ三密回避対策を講じた合同就職面接会開催をお願いしたいとの意向でした。

団地再整備委員会の報告

昨年度から商団連の卸団地機能向上支援事業として取り組んでいる団地再整備構想の調査研究事業は、10月14日に第4回特別委員会（委員長・桐岡俊樹副理事長）を開催し、団地の将来ビジョンと再整備のあり方について検討を行いました。

これまで同委員会では、現況調査に始まり、立地企業の意向、ヒアリングによる問題点等の把握、課題の整理を行ってきました。このなかで団地全体の企業数では17社（23％）を占める連棟建物（5棟）については旧耐震基準の建物であり、単体への切り離しが困難（尾道の事例など）で経済的に不利であること、インフラが複雑な状態になっている棟があります。建設当初のメリットから将来的に解決すべき問題を抱えていますが団地内でも中心部に立地することにより有効活用次第では、団地再整備の大きなインパクトにつながるポテンシャルがあることが示されました。現状の業務スペースをより広く、さらに新たな返済原資としての賃貸スペースの確保として考えられる手法として、環境設計制度により敷地に対する空地率を高めることで、既存の容積率を広げることが挙げられます。既存は200％ですが、空地率によっては250％や300％に設定が可能となります。

また水災対策として建物1階のピロティ構造により駐車場、事務所倉庫は2階以上とすることが可能となります。投資に対する資金計画を、企業別単体と共同ビルでの計画を比較検討しました。

次に、団地の将来ビジョンとして以下の3つの指針について検討しました。

（ビジョン1）MDCブランドを確立し、立地競争力の高い地区の形成をめざす。…これは産業団地も含めまだ企業の集積メリットを十分活かしておらず、活性化に向けた発信力、認知度の向上が課題となっています。発信力・認知度の向上により働きやすい環境、働きがいのある環境であることが周知されることによって採用活動が優位となり人材確保がし易くなったり、取引先の拡充や多種多様な企業からの団地への好感度が上がるという効果が期待できます。

（ビジョン2）新たな企業の誘導により、MDC地区の持続的な発展をめざす。…産業構造や経営環境の変化により、団地内企業はこれまで多くの企業が入れ替わってきた歴史があり、今後さらに変化のスピードが増していくものと予想されます。従って、様々な業種・業態の企業誘導を行うことで新たな業務地区としての変化対応としてのソフト面、ハード面での環境整備を図る必要があります。

（ビジョン3）災害に強い安全な業務地区の形成をめざす。…既設の建物の多くは旧耐震基準の建物ですが、地震と津波のリスクはますます高まっています。社員の安全と会社資産の保全を図ることは企業に課せられた使命ですので、臨海部に位置する団地の防災拠点の整備、災害時の可能なオープンスペースの確保を図ることが重要です。行政の都市計画マスタープランにおいても、高層の建築物や構造物など津波避難施設の認定を推進することを推奨しています。

以上のビジョンについてさらに将来構想としての中身を検討することとなっています。

この2月には、事業の集大成を報告書にとりまとめ、組合員全社を対象に報告会を開催する予定です。

理事会だより

9月定例理事会報告

○開催日時　9月9日㈬13時40分
○開催場所　組合会館2階会議室
○出席理事　12名（1名欠席）
○提出議案
第一号議案　㈱サインワールドジャパンの団地内土地建物売却に伴う当組合出資持分譲渡承認の件
第二号議案　㈱武居商店の準組合員加入承諾及び加入手数料免除の件
第三号議案　社長会主催　第7回勤労感謝祭の資金支援の件
第四号議案　中途採用合同就職面接会開催の件
第五号議案　準組合員による組合員資格外事業開始の件
第六号議案　転貸融資実行報告
第七号議案　その他報告事項
(1)代表者及び社名変更の件
(2)幸浦護岸の状況報告
(3)今後のスケジュールについて

10月定例理事会報告

○開催日時　10月14日㈬正午
○開催場所　組合会館2階会議室
○出席理事　9名（4名欠席）
○提出議案
第一号議案　団地内汚水管清掃の提案について
第二号議案　第2四半期業績報告
第三号議案　閉店した組合直営中華味楽の収支結果報告
第四号議案　立体駐車場以外の建物補修の件
第五号議案　その他報告事項
(1)菅総理からの総理大臣就任お礼状受理の件
(2)商工神奈川記事掲載の件
(3)リモート理事会開催方法について
(4)今後のスケジュールについて

社長会だより

【10月社長会勤労感謝祭】

○開催日時　10月16日㈮17時半
○開催場所　組合会館平地駐車場及び組合会館内
○出席会員　200名
○内　容　屋外にテント6張設営、検温、消毒実施
会館内飲食テナント個食プレートと酒類
ジャズバンドによるライブ演奏
福引抽せん会（組合員様からのご協賛）

【11月社長会定例会】

○開催日時　11月11日㈬正午
○開催場所　組合会館2階会議室
○出席会員　23名
○テーマ　感染症対策に向けて
○講　師　古川　幸一郎　氏（住友生命保険相互会社　法人総括部主席推進役）

社長会冬期研修会、三密回避で開催

年末恒例の社長会冬期研修会は令和2年12月9日、組合会館2階会議室で開催されました。

例年はホテルまたはレストランを利用して研修会を開催していますが、今年はコロナ対策として、検温、消毒、ソーシャルディスタンスでの着席、個人別に取り分けた料理設定により三密を避けた会となりました。

冒頭、森田俊会長からは、「コロナウイルス拡大に配慮するとともに、新しい生活様式に伴う食事マナーのご協力をいただきながら、会員の皆様の交流を深める場として楽しい会にしたい」との挨拶がありました。

続いて、ご来賓の当組合法務顧問の池田賢史弁護士、同税務顧問の税理士法人横浜総合事務所の山本歩美代表社員・税理士からそれぞれご挨拶を頂戴したあと、木村理事長の音頭で乾杯しました。

距離をとりながらのテーブル配置でしたが、当組合メンバーの㈱鈴音・霧笛楼から特別メニューでの個人別に取り分け、パックにされたフランス料理に「美味しい！」との声があちこちで聞かれました。

会は20名が出席し、なごやかなうちに幕を閉じました。